

# 新生 中部方面混成団 編成完結



中部方面總監部幕僚副長（鈴木陸将補）から真新しい連隊旗を受け取る押川連隊長

## 新戦力に第49普通科連隊 第47普通科連隊も増強改編（詳細は2面）

平成二十六年三月二十六日、豊川駐屯地において中部方面混成団長及び駐屯地所在部隊長陪列のもと、中部方面混成団隷下部隊として新編された第四十九普通科連隊の自衛隊旗授与式が厳粛に執り行われた。

自衛隊旗授与式において中部方面總監部幕僚副長（鈴木陸将補）から自衛隊旗を力強く受け取った連隊長（押川一佐）は、中部方面總監訓示（幕僚副長代読）に対し、「即応予備自衛官を合わせ一千名を超える陣容にふさわしい部隊としての実力を涵養し、防衛・警備、災害等の各種事態発生時においては、必ずや的確・迅速に対応し、もって国民の負担に応えることを誓う。」と力強く答辞を述べた。自衛隊旗授与式に引き続き、中部方面混成団長（武政一佐）に編成完結報告を行い、「新生第四十九連隊」は新たな一歩を踏み出した。

## 自衛隊旗授与式



編成完結式で式辞を述べる混成団長



自衛隊旗授与式



やる気に満ち溢れる自衛官候補生（大津）



決意を新たにする一般陸曹候補生（大津）



家族との記念会食（普通寺）

中部方面混成団（団長 一等陸佐 武政 賢一）に平成二十六年年度、一般陸曹候補生五三六名、自衛官候補生一二八名が入隊した。

新入隊員は、第一〇九教育大隊（大津駐屯地）、第一一〇教育大隊（普通寺駐屯地）において、六月末までの三ヶ月間、自衛官としての基礎訓練をそれぞれの駐屯地で実施する。

新入隊員は、この春出会った同期生と共に、幾多の厳しい訓練を乗り越え、各種訓練の練度判定合格を目指す。

両駐屯地とも、若さと活気が溢れる季節がスタートした。



MACB  
QRコード  
編集・発刊

中部方面混成団  
本部広報室

TEL077-523-0034

平成二十六年年度  
一般陸曹候補生・自衛官候補生  
混成団に六六四名入隊

# 第47普通科連隊改編行事

第四十七普通科連隊



## 更なる飛躍を誓う！

混成団は、三月二十六日、海田市駐屯地において、第四十七普通科連隊の増強改編に伴い、編成完結式を実施した。齊藤連隊長は、編成完結を報告し、田邊副団長より「第四十九普通科連隊と切磋琢磨し、練度向上に努めてもらいたい。」との、武政団長の訓示を受け、連隊として日々弛まぬ努力と更なる飛躍を誓い、「新生第四十七普通科連隊」は、新たな歴史のスタートを切った。



誇りと名誉を胸に更なる飛躍を誓う齊藤連隊長



新戦力重迫撃砲中隊を率いる中隊長



新戦力第4中隊を率いる中隊長



熱唱中の城みちるさん



MCの宗安1曹と船橋1曹



拍手を送る齊藤連隊長

創立十五周年記念行事  
記念行事盛り上がる！

連隊は、平成二十六年三月一日、日頃から連隊にご支援・ご協力をいただいている方々に御礼と感謝を込め、創立十五周年記念行事を挙行了した。

式典行事には、中部方面音楽隊や『イルカに乗った少年』のヒット曲で有名な城みちるさんをゲストに迎え、感動的な演奏と熱唱で拍手鳴り止まぬ中、成功裡の内に幕を閉じた。



重迫撃砲中隊長 1尉 古川 哲也



第4中隊長 1尉 平川 誠司



第1中隊長 3佐 矢野 竜三

### 指揮官・幕僚等紹介



副連隊長 田中 2佐



最先任上級曹長  
鈴木准尉



第1科長 安井 3佐



第2科長 古屋 1尉



第3科長 清水 3佐



第4科長 長澤 1尉



本部管理中隊長  
吹田 1尉



第1中隊長  
大水 1尉



第2中隊長  
木下 1尉



第3中隊長  
荒木 1尉



第4中隊長  
山下 1尉



第5中隊長  
石井 1尉



重迫撃砲中隊長  
前川 1尉

### 第49普通科連隊長紹介



連隊長 押川 1佐

第四十九普通科連隊



#### 【要望事項】

「お互いに、能動的に  
為すべき事を為しましょう」

#### 【プロフィール】

◎生年月日 昭和三十四年十月二十八日

◎出身地 広島県

◎主要勤務地

幹部候補生八十二期(前川原)

第二戦車大隊第一中隊長(上富良野)

富士教導団戦車教導隊第五中隊長(富士)

陸上幕僚監部防衛部運用課(市ヶ谷)

第二偵察隊長(名寄)

第十三旅団司令部第一部長(海田市)

富士学校教官(富士)

富士教導団戦車教導隊長(富士)

中部方面総監部人事部厚生課長(伊丹)

情報本部総務部(市ヶ谷)

中部方面混成団 副団長(大津)

現職(豊川)

### 創隊10周年

第四十九普通科連隊は、平成十六年三月二十九日創隊以来、今年で十周年を迎えた。このため、今年度は記念事業(各種行事)を年度を通じて企画し、その第一弾として四月六日(日)、豊川駐屯地において人文撮影、記念植樹、祝賀懇親会を実施した。人文撮影は、全隊員で「祝10th anniversary」の文字を作り、撮影、記念植樹は連隊後援会協力のもと連隊長、最先任上級曹長、後援会代表及びOB代表(初代連隊長)により



記念植樹

百日(サルズベリ)を植樹した。祝賀懇親会は隊員家族を含め満開の桜の下、バーベキュー形式で実施、途中、曹友会主催のイベントも盛り込まれた。



人文字撮影

# 第四陸曹教育隊



陸士長の階級章を縫い付け、身辺の整理



これから生活する営内班へ案内される生徒



武器授与式

## 生徒着隊

将来、中部方面隊で部隊勤務することとなる陸上自衛隊高等工科学校を卒業した、生徒四十五名が三月三十日から三十一日の間に、陸曹の登竜門である第四陸曹教育隊（隊長 一等陸佐 谷 俊彦）に次々と着隊した。着隊後、同生徒は、これから約三ヶ月間生活する営内班に案内され、身辺の整理を実施するとともに、面接や施設案内を受けた。

四月一日には、陸士長任命行事が行われ、全員が晴れて自衛官の仲間入りを果たした。その後、服務の宣誓、武器授与式、被服や装備品の交付等が行われ、自衛官になったことを実感した一日となった。

## 生徒入校式

平成二十六年四月三日、第四陸曹教育隊は、第二期生徒陸曹候補生課程の入校式を行った。陸上自衛官として第一歩をこころ第四陸曹教育隊で歩み始めた生徒四十五名は、期待と不安を胸に、これから約三ヶ月間、一般の陸曹候補生課程と同様の教育を履修することとなった。

執行者である谷隊長は式辞の中で、「二期生として、一期生に引き続き、今後の伝統を作るという自負心を持って、教育に取り組んでもらいたい。」と述べ、それに対し、生徒代表は「卒業式には胸を張って理想の自衛官像を持たせたい」という抱負を述べた。



生徒を代表して入校の抱負を述べる片岡候補生

## 平成25年度第2回現地訓練



浅井歴史民俗資料館研修



討議発表「もし緒官が軍師だったら？」

平成二十六年三月二十七日、第四陸曹教育隊は、現地訓練（戦史教育）を実施した。

今回は二回目の訓練であり、「姉川の戦い」を題材として、姉川古戦場において、浅井歴史民俗資料館等の研修や戦場の要点でもある大依山での織田・徳川軍の勝因、浅井・朝倉軍の敗因及び両軍の戦術構想等の討議を実施し、基幹隊員の戦術的思考力の向上等の成果を収めた。

# 第一〇九教育大隊

平成二十六年  
一般陸曹候補生  
自衛官候補生  
着隊

第一〇九教育大隊（大隊長 二等陸佐 猪股 倫夫）は、大津駐屯地において三月二十六日に第七期一般陸曹候補生二百七十五名、三月二十八日に自衛官候補生（女子）百二十八名、計四〇三名の新入隊員を受け入れた。これから大隊は七月一日までの間、一丸となり「明るく元気に前向きに」部隊に真に役立つ自衛官の育成に誠心誠意心をこめて教育に取り組んでいく。



広報官引率のもと元気に着隊



班長が体型に適合する号数をアドバイス（被服適合）



着隊後の受付を待つ緊張のひとつ

## 入隊式

四月五日（土）、一般陸曹候補生、自衛官候補生の入隊式を実施した。真新しい制服に包まれた新入隊員達は八百名にも及ぶ来賓及び父兄の前に緊張の面持ちながら気迫のこもった宣誓を行い、入隊に対する気持ちを新たにしました。この後、来賓等を含め約千二百名が参加した記念会食では、新入隊員達は父兄との久しぶりの対面に明るい笑顔を見せた。

記念会食終了後、第三音楽隊（千僧駐屯地）による音楽演奏が行われ新入隊員の門出を祝した。素晴らしい演奏に対し、緊張が解けたのか感動のあまり涙を見せる新入隊員も散見された。



一般陸曹候補生、自衛官候補生それぞれの代表者による気迫のこもった力強い申告

## 生活風景



裁縫は苦手だけど、がんばります



食事は一番の楽しみです



二人で息を合わせベットメイク



基本教練は気持ちが引き締まります



はじめての外出は班長の引率で（引率外出）



たくさんの官給品が交付されました（被服交付）

第一〇教育大隊



平成26年度  
一般陸曹候補生着隊

第一〇教育大隊（大隊長 二等陸佐 玉木 章二）は、善通寺駐屯地において、第七期一般陸曹候補生二六四名の新隊員を異状なく受け入れた。新入隊員は、今までと違う厳しい環境に不安を抱きつつも、これから始まる自衛隊生活に胸を躍らせていた。



大きな荷物と希望を背負い着隊



緊張の面持ち



受付風景

生活風景



班長からの手ほどき



綺麗にできるかな？



仲間との団欒



慣れない手つきでアイロン



鏡のように・・・



班長の確認！

入隊式



力強い宣誓

四月六日、第一〇教育大隊（一般陸曹候補生二六一名）は、第一五普通科連隊（自衛官候補生五十名）と合同入隊式を挙行了。入隊式において新隊員たちは澆刺とした姿を来賓並びに多くの父兄の方々に披露した。今後一人前の自衛官に成長させるべく基幹隊員・新隊員一丸となり教育に邁進していく。